

アナログ受信機

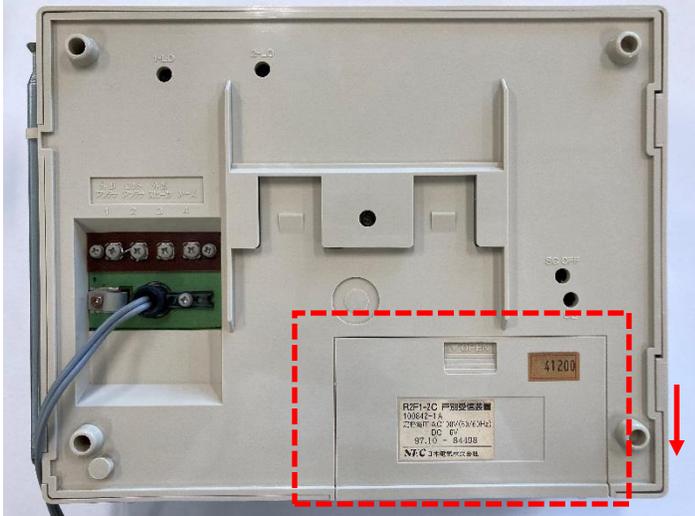
型 式	使用可能な乾電池	ページ
<p>R2F1-2C</p> 	<p>単2乾電池 (4本)</p>	<p>3</p>
<p>R2F1-16C/JR2F1-2A</p> 	<p>単1乾電池 単2乾電池 (4本)</p>	<p>4・5</p>
<p>JR2F1-8A</p> 	<p>単1乾電池 単2乾電池 単3乾電池 (4本)</p>	<p>6・7</p>

デジタル受信機

型 式	使用可能な乾電池	ページ
<p>JR2F1-10A-A</p> 	<p>単1乾電池 単2乾電池 単3乾電池 (2本)</p>	<p>8・9</p>

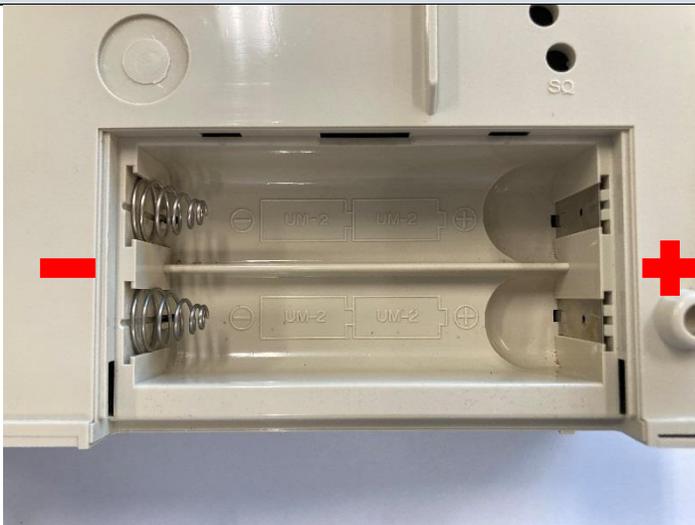
【R2F1-2C】

手順①



受信機裏側の点線の箇所を、フタを下に滑らすように開ける。

手順②



単2乾電池を4本入れる。

乾電池は全てプラス極を右側にして入れる。

手順③



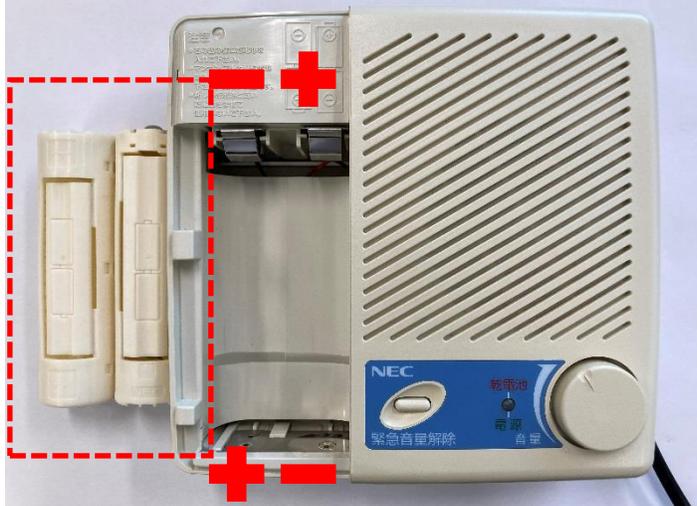
乾電池を入れたらフタを閉める。

手順①



受信機正面の点線の箇所を、フタを左に滑らすように開ける。

手順②



電池ボックス内に、単2乾電池用のケース（点線）が入っているので取り出す。

単1乾電池の場合、ケースは使用しない。

乾電池は、右の列はプラス極を上側にして2本入れ、左の列はマイナス極を上側にして2本入れる。
（計4本使用）

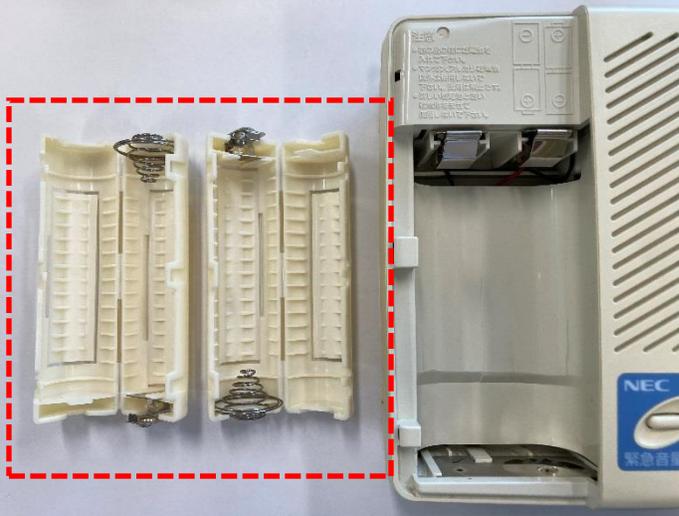
手順③



乾電池を入れたらフタを閉める。

単2乾電池の場合

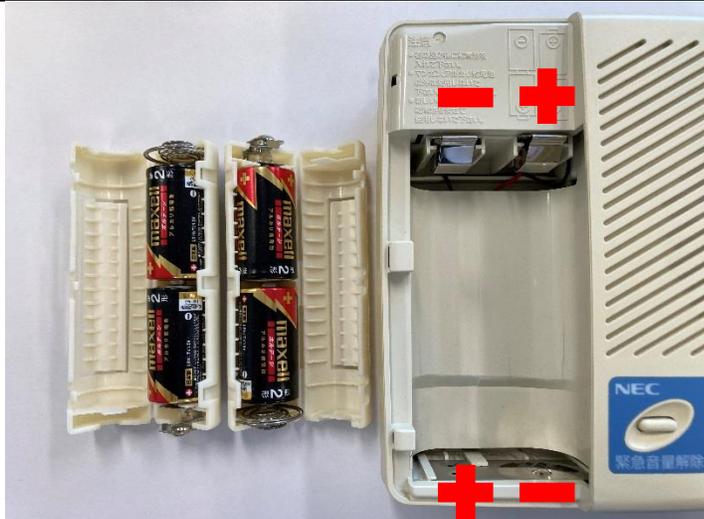
手順①



乾電池用ケース（点線）を開けて、乾電池を各2本、計4本入れる。

なお、ケースに乾電池の向きが記載されているので、記載に合わせて入れる。

手順②



乾電池をケースに入れたら、単1乾電池の場合と同様に、右の列はプラス極を上側にして、左の列はマイナス極を上側にして入れる。

手順③



乾電池を入れたらフタを閉める。

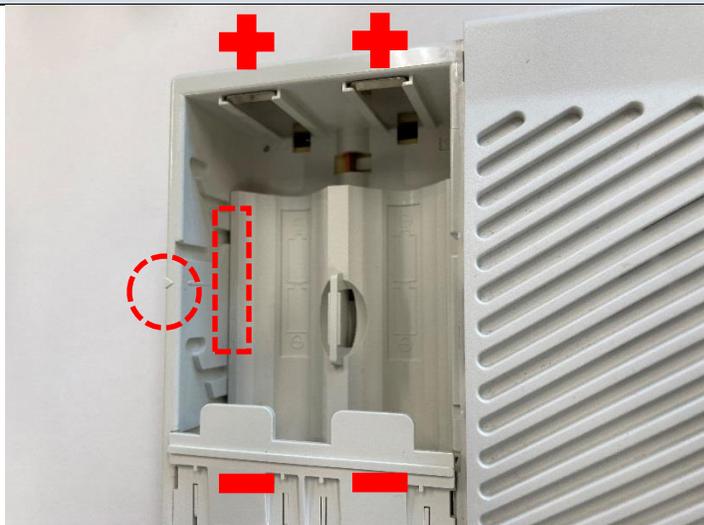
【JR2F1-8A】

手順①



受信機正面の点線の箇所を、フタを左に滑らすように開ける。

手順②

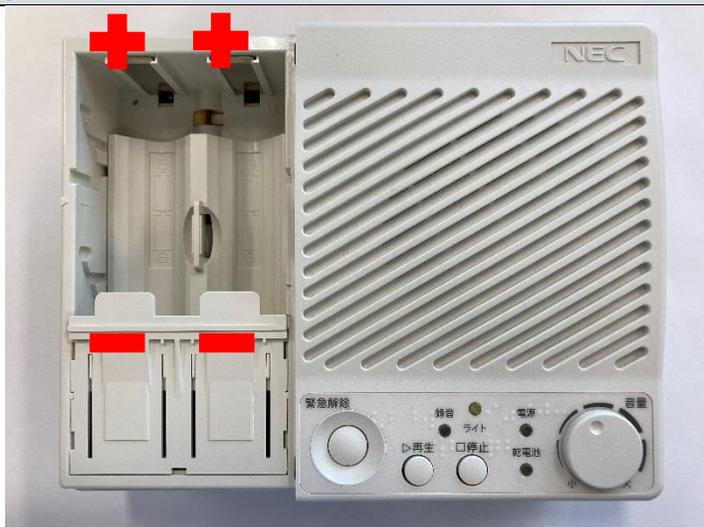


使用する乾電池のサイズに合わせるため、電池ボックス内のトレイ部分を動かす。

なお、トレイ部分に1～3まで数字が、電池ボックス左側に▽マークがそれぞれ記載されており、使用する乾電池のサイズに▽マークと数字を合わせる。

(例 単2乾電池：2)

手順③



乾電池は単1・単2・単3いずれを使用する場合も4本入れる。

乾電池は全てプラス極を上側にして入れる。

手順④



乾電池を入れたらフタを閉める。

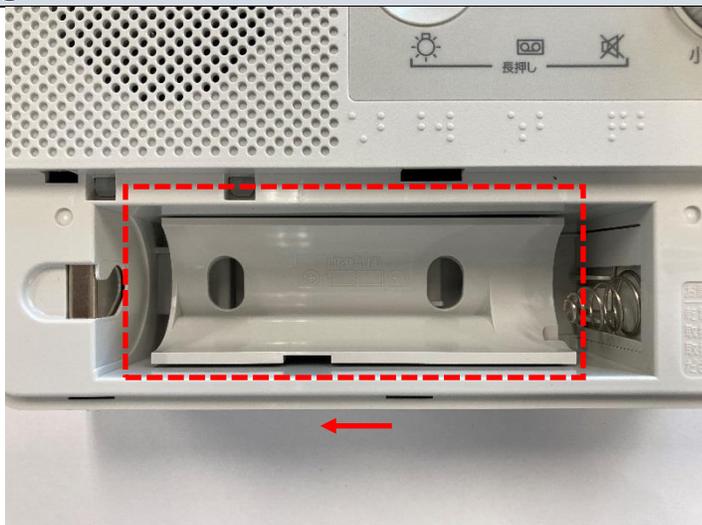
【JR2F1-10A-A】

手順①



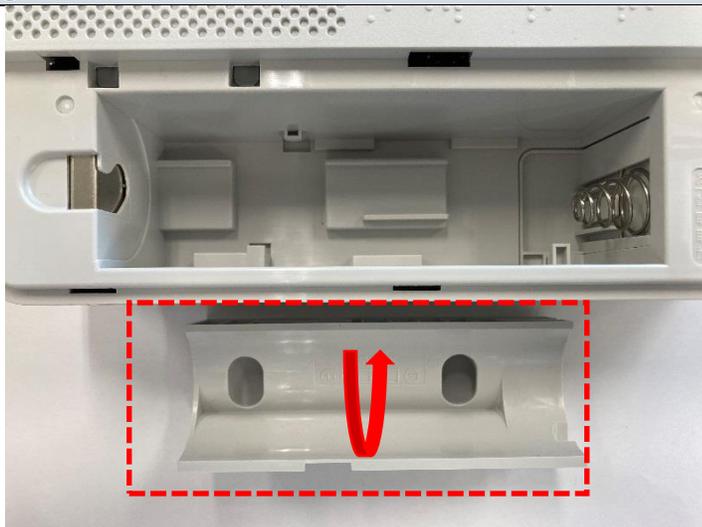
受信機裏側の点線の箇所を、フタを下に滑らすように開ける。

手順②



電池ボックス内のトレイ部分を左に動かして取り外す。

手順③



トレイ部分は、回転させると単1・単2・単3乾電池のいずれも使用できるようになっている。

使用する乾電池に合わせて、トレイ部分の向きを変え、電池ボックス内に戻す。

手順④



乾電池は単1・単2・単3いずれを使用する場合も2本入れる。

乾電池は全てプラス極を左側にして入れる。

乾電池を入れたらフタを閉める。